

海水浴はいわき七濱へ



本年度産米

緊米密推進協議会では石城地方の三十一年度産米の需荷要請を六万七千八百石と認め、奥米密推進協議会石城支部(支那銀行大蔵田)は郡内各町村の需荷量を決めるため、きょう午前九時から石城貿易事務所会議室に高瀬食糧課会議室長、森石城郡農業組合会長、坂本豊城地方農業委員会連合会長、磯上米穀課課長と組合長ら関係者が集つて各市町村別の生産目標と需荷要請量を決めた。なお需荷量を予測した生産者に対する一袋当り一千円の需荷金を出すほか、十月一日まで出荷した早稻米には石当り八百円、十四日まで六百円、二十日まで四百円、二十一日まで三百円の早稲栽培金が付く。カシコ内は生産目標

△平市一八、八七九(五)、八

六〇) △磐城市一四、五七二

(三三)、四〇九) △勿来市二

七) △磐城町二、六九〇(一一、一

一) △三和村一、一五七(七

五八八) 三和村一、一五七(七

九九九) △川内町八、〇五〇(

二一、四九六) △小川町二六、

一三(九)、一九) △川前村一

一〇(一)、五五) 計六七、八

〇〇(一九八、五〇〇)

無錢飲食男

吉田は二十五日午後十時半の磐

市内の飲食店で七百円程度、なま

川は磐市横山通り玉ノ屋旅館で八

千二百円位相当の無錢飲食を

それぞれ聞いた。

吉田は二十五日午後十時半の磐

市内の飲食店で七百円程度、なま

川は磐市横山通り玉ノ屋旅館で八

千二百円位相当の無錢飲食を

それとも聞いた。

吉田は二十五日午後十時半の磐

市内の飲食店で七百円程度、なま

川は磐市横山通り玉ノ屋旅館で八

千二百円位相当の無錢

